

平成25年 上勝町成人式

豊かで 佳みよい 町づくり

# 上勝



2013

議会だより

2013. 2. 1 発行

Vol.

48

## 12月 定例会

2P 補正 一般会計予算否決

4P 一般質問 7名が町政について質問

11P 歯医者さんにインタビュー・傍聴記

12P まちのようす



一般会計補正

3千138万9千円

公共土木災害復旧費  
耕地災害復旧費など

12月定例会は、10日から21日までの会期で開き、衆議院議員選挙による一般会計専決予算や、特別会計、国民健康保険（事業勘定）・介護保険・国民健康保険（診療施設勘定）・東地区簡易水道事業・いっきゅう地区簡易水道事業の補正予算、税条例・職員の給与に関する条例の一部改正を可決承認する。

一般会計補正4号は、株もくさんに貸与している、チップ製造機の修繕費が計上されていたので否決した。しかし、修繕費を削除した修正議案が提出されたので可決する。議員発議による伊方原発の再稼働を行わないことを求める意見書を全会一致で可決、消費税増税の実施中止、他4件の請願は不採択とした。

一般質問は7人が町政について執行者の考えをたどした。選挙管理委員及び補充員を選出した。

補正質疑

木質燃料製造機修繕  
に関して

**片山議員** ふつうは耐用年数内に何度も修理の必要はない。使い方が悪ければ修理しても無駄だ。

**横山産業課長** 町内産材を使い続けるためには今の機械を修繕したほうが経費が削減される。

**武市議員** 4月まで今のままで使えないか。修理しても経費がかさむだけだ。補助を待って新しいのを買った方が安上がりと思うが。

**横山産業課長** 堅い木だとバック回転して危険だ。現在補助事業がなく、修理した方が安くつく。

討論

**反対 明本議員** 使用を止めて他からチップを買う。運送による難点は解決可能。

**反対 渡部議員** 温泉ポイラーに今の破砕型チップは向いていない。小規模でも切削型機械を入れるしかない。

災害復旧に関して

**松下議員** 石積みは見映えよく積み直してできるが、コンクリートより高価か。

**長岡参事兼建設課長** 強化のため、ねり積みとなり、再利用もコンクリートをはがす必要がある。コンクリートの方が総合単価で査定も早くできる。

**松下議員** 檜原地区は、重要な文化的景観指定地区のため、石積み工法となるが他地区も同様か。

**長岡参事兼建設課長** 指定地区外は、ブロック工法となる。m単価で統一。石積みはできない。

中山間地域直接支払費  
に関して

**岩本議員** 中山間直接支払交付金変更地区は。

**横山産業課長** 影、府殿、中津賀、若生、槻地、中瀬津の6地区である。

平成24年度 一般会計補正予算 (補正第4号)

追加 3,334万9千円を否決

農林水産業費

木質燃料製造機修繕料(162万円)について  
質疑討論の結果 4対3で否決した。

平成24年度 一般会計補正予算 (修正案) (補正第5号)

追加 3,138万9千円

農林水産業費

木質燃料製造機修繕料を削除し、一部修正した提出議案  
(補正第5号)を質疑討論の結果、可決する。

総額 28億6,661万9千円

主な補正予算

|       |                         |         |
|-------|-------------------------|---------|
| 総務費   | ● 財産管理費・本町電灯用変圧器修繕料     | 106万9千円 |
| 衛生費   | ● 上水道総務費・東簡水・いっきゅう簡水繰出金 | 130万8千円 |
| 災害復旧費 | ● 公共土木施設災害復旧費・工事請負費     | 2,000万円 |
|       | ● 耕地災害復旧費・工事請負費         | 200万円   |

特別会計

|                       | 補正額     | 総額          |
|-----------------------|---------|-------------|
| 国民健康保険(事業勘定)(補正第2号)   | 2,895万円 | 2億7,779万3千円 |
| 介護保険(補正第2号)           | 87万1千円  | 3億6,995万8千円 |
| 国民健康保険(診療施設勘定)(補正第2号) | 18万円    | 1億1,108万7千円 |
| 東地区簡易水道(補正第1号)        | 30万円    | 3,177万1千円   |
| いっきゅう地区簡易水道(補正第1号)    | 100万8千円 | 1,685万2千円   |

選挙管理委員及び補充員の選挙

当選人

小 出 一 郎 生実  
山 崎 淳 正 福原  
井 本 良 明 傍示  
美 馬 弘 毅 正木

補充員

久 保 隆 吉 旭  
山 本 好 恵 福原  
中 野 晃 治 傍示  
志 波 寿 陽 正木





明本 恵一 議員

## 急ぐ！高齢者救済策 明本

見守り通信施設など  
充分できている

町長

弱者にまた負担増加  
テレビ・インターネット改革

問 テレビ・ネットでお年寄は、すでに8万円以上損をした。どんな改革をするのか。

答 花本参事兼総務課長  
トータルで考えると2、700円は高くない。

問 町長の考えはどうか。

答 笠松町長 分離すれば町全体でマイナスになる。

問 考えられない、どんなマイナスか。

問 法律違反の抱き合せ販売は止めるのか。

答 笠松町長 管理委託費などが割高となる。

問 設備は既に分離している。要は料金の分離だ。テレビだけなら1,260円位だ。

答 笠松町長 議員が言うなら分離も併せて検討する。

問 四線式にする必要はない。

答 花本参事兼総務課長 より高度なサービスを検討中だ。

高齢者の医療費無料化3セクに入れ込み、弱者に冷たい

問 非課税高齢者の医療費は上勝診療所の受診を無料化すべき。

答 笠松町長 大金がかかる。自分の健康は自分で守るべき。無料化は非常に難しい。

問 大金は要らぬ、年間540万円あれば出来る。町の無駄づかいをはげば出来る。

受診おくれは重症、命

問 全町あげて取り組み必要あり。町長は3セクに金も労力も入れ込みすぎだ。

答 笠松町長 谷口発電所は水利権が困難、何億もかかる。実質的には清井製材さん跡地だけだ。

問 困難をクリアーして推進するのが開発だ。真剣にやられていない。

答 笠松町長 来年度から補助金交付要綱等をつくって、促進する。

月ヶ谷温泉  
事件が多すぎる

問 再三の食中毒事件、水死事件は都市農村交流に暗い影を落とした。責任の所在は。

答 笠松町長 厨房とか社員等の不衛生から出たものでない。水難事故は、町も温泉も過失責任は問われなかった。

問 生産者名のある物を使うべきではないか。

答 笠松町長 食材情報入手と管理体制を十分する。

問 事件直後、議員に電話。情報隠しをした。

答 横山産業課長 「調べるな」とは言わなかった。

集落の再生  
次年度以降も積極予算を

問 集落から新しく挑戦できるよう、事業予算を組んで進めるべき。

答 桑原参事兼企画環境課総括  
来年度もソフト事業を中心に進める。ハード面は、年度中の補正で対応する。

株もくさん  
くるくる変わる方針

問 毎月200万の赤字。町長も一度は整理を口にした。今後、何を売っていくのか。

答 笠松町長 取締役会で解散意見も出た。だが私は止めない。加工業、温泉チップ燃料、住宅改造等小さな注文品がある。常勤役員1、正社員2、臨時1、研究1の5名でいく。

町長の退職金  
庶民感覚、多すぎないか

問 上勝町長の退職金、多すぎないか。

答 笠松町長 5つの3セク抱え、精神的な負担大。私が連帯保証している3セク借金は1億6,000万円位。リスクを考えると10倍の退職金を頂いてもよいくらいだ。



岩本文昭 議員

## 映画、人生いろどりの総括を問う 岩本

### 反響大きく 本町のメリット大である 町長

問 県内では全国に先駆け映画「人生いろどり」が9月より公開され約30,000人の入場者があったと聞いている。好評との事であるがその一方で県外ではあまり知られていない事実もある。2,400万円の補助金も投入されており全体的な総括を聞く。

答 笠松町長 映画については住民の皆様にも大きな協力をいただき感謝している。映画では豊かな高齢者のあるべき姿、日本の農業の将来の夢、男女共同参画型社会が描かれており世界に発信すべき内容である。「人生いろどり」を成功させる徳島県民の会も発足して全国津々浦々で見て頂く

計画である。これからは経済波及効果も含め、最終的な成果はいかに活用するかにかかっている。

問 劇場外での放映も始まることで期待しているが現在、いろどりの売り上げも映画の影響かどうかかわからないが20%伸びていると聞いている。現在、経済効果はどの位見込めたのか。

答 桑原参事兼企画環境課総括  
補助金2,000万円については主に町内における映画の製作費として使用された。経済効果については中間決算ではいろいろ関係では前年対比15.6%、売上額1,100万円程度伸びている。最終的には3,000万円位の伸びが予想される。その他観光産業、特産品等に効果は確実にあらわれている。

問 当初予算で組まれた400万円の詳しい使い道は。

取りだ。人口急減の町となった。

小水力発電所の開発  
町は丸投げをしている

問 全町あげて取り組み必要あり。町長は3セクに金も労力も入れ込みすぎだ。

答 笠松町長 谷口発電所は水利権が困難、何億もかかる。実質的には清井製材さん跡地だけだ。

問 困難をクリアーして推進するのが開発だ。真剣にやられていない。

答 笠松町長 来年度から補助金交付要綱等をつくって、促進する。

月ヶ谷温泉  
事件が多すぎる

問 再三の食中毒事件、水死事件は都市農村交流に暗い影を落とした。責任の所在は。

答 桑原参事兼企画環境課総括  
まだ進捗中でロケ地看板の追加、ツアー企画、徳島空港でのイベント、町内での試写会、阿波おどり連、特産品販売の揭示物等で全体的には400万円、精算がまだできておらず少し残っている状況である。

問 映画を一過性の話題に終わらせないために様々な機関と連携はとれているのか。

答 桑原参事兼企画環境課総括  
上勝町の映画実行委員会とも最終的な総括をする必要性がある。年明けより町内から県内、担当団体とも連携を深めて行きたい。

町有林にする  
ガイドラインは

問 木材不況の中、山林所有者の高齢化、後継者不足等により今後、町に



完成がまたれる水道施設（府殿）

山林の買収を希望する者が増えて来る事が予想されるが町有林にするための規約はあるのか。

答 横山産業課長 実態として申し出のあった候補地の周辺に公共施設、水源涵養その他影響とかを総合的に判断してその都度決定している。現在のところ規約、ガイドラインは決まっていない。

町外出身者に安心を

問 町外出身者の方が随分増え喜ばしい限りだが、全員の方が上勝に住民票を移しているのか。どこに住んでいるのか住民課は人権に問題のない程度で把握しているのか。災害、火事、急病人等の時、消防、急救車の出動に問題が出て来る事はないのか。

答 桑原参事兼住民課長 住民登録は届出によって行政サービスを受ける事ができるので確実に把握しておく必要がある。行政サービスを必要とされない方で登録をしていない方もいる。災害時には住民把握ができていない事がある。職員も個人に失礼の無い程度で、できる限り氏名や住所等の現況の把握に努めている。





片山 文昭 議員

**問** 個人で設置する再生エネルギーに対する補助に付いて、再検討すると言っていたがどのようになったか。

**答** 東企画環境課長 平成25年度から再生エネルギーの施設導入を実施する個人、団体に補助を行う。まだ補助率等は決定していない。

**問** 燃料、機械等消費費の支給について、町長等の協議結果は。

**答** 長岡参事兼建設課長 路線の実情、状況等が十分把握できておらず、単価等についても検討が必要と思う。地元とも協議が出来ていない。

建設業者等への委託の提案は、労働災害の問題、従業員数の減少による本業との競合等による課題



いっきゅう茶屋周辺整備

再生エネルギーの利用を

平成25年度から個人、団体に補助を実施する

企画環境課長

個人で設置する再生エネルギーに対する補助は

片山

いっきゅう茶屋  
周辺の整備計画は

があり、採用するのは厳しいと判断し町長と協議は調っていない。

**問** 現在雑木等を伐採中であるが、整備計画は出ているのか。

**答** 東企画環境課長 いっきゅう茶屋周辺の町有地に、除間伐、下草刈と幅員約2メートルの作業道を約380メートルを整備中。景観等に配慮した整備を考えている。

**問** 今後の植栽等は考えていないのか。

**答** 東企画環境課長 環境保健センター等の団体が、桜の木、町の在来樹木の植栽を行ったり、草刈等の管理も実施してくれている。町民の憩いの場となるよう、造園の専門家等の意見を聞き整備していく。

**問** 管理費は考えているのか。

**答** 東企画環境課長 手作りの森と言う場所にして、町民等の参加協力を頂き、ボランティアによる方向で進めて行きたいと考えている。

地域防災、震災も大丈夫か 武市

大震災を想定した防災計画とはなっていない

参事兼  
総務課長



武市 功 議員

**問** 地震対策、山間部では、落石、山腹の大規模崩壊等の可能性がある。現在、指定されている避難場所は、地震災害時も想定したものであるか。

**答** 花本参事兼総務課長 東北大震災後、防災計画の見直しを求められている。現在は大地震を想定した計画とはなっていない。地震をも想定した範囲で、今後、新たな防災計画を策定しそれに基づいて進めていく。

**問** 避難場所について、県の施設、千年の森、ふれあい館を利用の声があるが、県へ要請してはどうか。

**答** 花本参事兼総務課長 ふれあい館は、裏山が土木地すべり、急傾斜地指定地区で、施設面で、置部屋がなく、管理面で展示品、貴重品がある。県にも問い合わせた結果、県条例の改正が必要であり、地すべり急傾斜地指定のところを避難施設とは、しがたいとの意見。



農地を利用し環境エネルギーで収益の方策も

**問** 地職住推進機構で太陽光発電候補地募集をしているがその内容は。

**答** 東企画環境課長 10キロワット以上の太陽光発電候補地を募集、希望地について現地調査条件計測、データをもとに設備メーカーと共に導入提案の形である。

**問** 太陽光発電での売電収益試算は。

**答** 東企画環境課長 簡単な試算で、10キロワット施設で、投資金額500万円、1日28時間の日照時間として年間約40万円の売電、20年間の売電で、投資回収に13年、残

**問** その適地について、農地であった場合、農地法等で課題があると思うがどうなるのか。

**答** 横山産業課長 農地は基本的に土地に労働と資本を投じ、耕作、肥培管理し作物を栽培することが目的。農用地除外的、農振法、農地法の規制の分野をクリアしていないかなければならない。

**問** 新規就農支援事業の次年度募集と周知策は。

**答** 横山産業課長 12月アンケート発送、1月中旬回収、基本プランを作成、25年度中に完了したい。

**問** 農地プラン進捗状況は。

**答** 横山産業課長 現在8名が活用。20代2名、30代4名、40代4名、2名、正木2名、傍示1名、生実3名、旭2名である。

**問** 青年就農給付金の活用状況は。

**答** 横山産業課長 人・農地プラン活用状況は

ファンド募集等による資金調達経営で、売電収入を地職住機構で管理、借地料を地権者収入とする方向での検討もしているようだ。現在適地は見つかっていないようである。

り7年間300万円位が収入と考えられる。





渡部 厚子 議員

渡 部

町 長

# 一戸建て公営住宅建設を

## 効率が悪い

**問** 町営住宅建設用地の公募があったが結果は。

**答 東企画環境課長** 応募が5件あったが、適地がなかったたので募集を続けたい。

**問** 1戸建ての分散型なら土地が見つけやすい。1戸ずつなら改良してゆけるし、最終的には1戸建てに住みたいと上勝へ来た人は思っている。

**答 笠松町長** 1戸建ては効率が悪いし、5戸以上でないと助成事業がない。ただ、空家を撤去して住宅を建てるような場合

また、旧高鉾駐在所のシェアハウスのようなものは別途助成措置を考えるべきかと思う。

## 大川原風車の発電量は

**問** 大川原風車の年ごとの発電量、売電量の資料をユールス社に頼んだが、年平均4,200万キロワットと返事が来ただけだ。

町長は資料を持っているか。

**答 笠松町長** 明確な数字は貰っていない。佐那河内、神山、勝浦、上勝で話し合い、上勝神山ウィンドファーム計画の具体案が出た時に、実際の資料を出してもらうことにしている。それが出ないと協力はしかねる。会社が地域貢献してくれるかどうかも含め4町村で考えてゆく。

## 町外職員11名 緊急時はどうする

**問** 町職員は緊急時のためにどうしても町内に住んでもらうとのことだが、現に町外に住んでいる11名はどう対応するのか。

**答 花本参事兼総務課長** 防災訓練で徒歩で何時間でも来れるか実験も行ったが、それぞれが考えてくれるのではないか。強制的に町内に住めとは言えない。

**問** 新規採用者には強制をしている。不公平ではないか。

**答 笠松町長** 将来、町から出て行くと思うている人に職員になってほしくない。以前は応募条件に町内居住ということを入れてなかったが、今回は入れた。

町内に住むのが嫌だったら職員をやめて出ていくてくれたらいい。

## ゼロウェイスト達成計画は

### デポジット制が不可欠

／町長

**問** ゼロウェイスト達成の2020年まであと8年となった。計画的に取り組む時ではないか。

**答 笠松町長** デポジット制を法制化しない限り難しい。全国の自治体環境会議とか自治体サミットの力を結集すべきだ。また、地球温暖化、ゴミ焼却の害、森林のこと等、住民が勉強する機会も作らなければならない。あと7年、最大の努力はさせていただく。

役場、学校での紙使用量削減についても質問しました。



雑紙救出作戦 展開中

## 株もくさんの基本方針から経営方向がずれている

松下

## 素材生産部・製材部について再度具体的に検討

町長

**問** 林業に必要な不可欠な素材部門を廃止したのはなぜか。

合とも連携し流域管理計画に沿って立直しを図りたい。

**答 笠松町長** 株もくさんの設立主旨からして住民の負託に応えられない。再度本来の姿に帰るよう検討。県及び森林組

**問** 自走式リモコンキヤレッジの購入後の使用、貸出し修理等はどうなっているのか。

**答 笠松町長** 町も県も充分採算が取れると承諾した。これを5月時点で仕事がないと廃止した申し訳なく思っている。減価償却もあり、できるだけ早く立直しを図りたい。

**問** 素材を年間1,000m<sup>3</sup>扱うのでリース料から見て136万円ほどで採算できるはずだったが、管理出来ていない。

**答 横山産業課長** 貸出しは進んでいない。県とも最終協議は終わっていないし、社長が変り方針が確定していない。現在全然稼働していない。



水田を囲む防護ネット（榎原）

**問** 防護ネットの設置を始めてから5年位になるが、町内の普及状況は。

**答 横山産業課長** 町内22地区合わせて8万6,700mほど張っている。

**問** この一年間町内での鹿・猪・猿の捕獲頭数は。

**答 横山産業課長** 平成24年は、鹿507頭、猪は33頭、猿は20匹だ。農家による自助補助の程お願いしたい。

## 予防接種受診について

**問** インフルエンザの予防接種の受診者数は。

**答 桑原参事兼住民課長** 計4回実施した。合計660人が受診しており、内高齢者が54%を占めている。

**問** インフルエンザの発生状況は。

**答 桑原参事兼住民課長** 平成22年度49件、23年度は62件、24年は4件発生している。

## 林業の将来への展望は

**問** 将来の資産づくりを夢見て植林した林業の将来の展望と管理林道作りの見解を聞きたい。

**答 笠松町長** 木材価格は1/8になっている。因みに市場で1本平均1,030円。補助金で補ってんしても大変厳しい。林道については必要最小限のモデル林道で作業道、索道等考えたい。

**問** 県には森林関係に沢山の資金があると聞く。林道等必要な所に利用する事は出来ないのか。

**答 森副町長** 現在、54億円の積立金があるが使途について上勝町は、森林境界の明確化の事業に取り組んでおり、他に利用は難しい。使い易い事業になるよう要件緩和を今後協議していきたい。



松下 和照 議員

## 鳥獣害防止の進捗は



## 地震のときの山林崩壊対策は 鹿島

## 1月に国土交通省から現場を見に来るので、危険箇所を教えてください

町長



鹿島 國男 議員

**問** 本町のように急傾斜地の多い中山間地での地震は山林の崩壊が発生し、生命の危険がある。その対策は。

**答** 花本参事兼総務課長  
山林の表層崩壊が起った場合は、土砂と流木により、多大な被害が予想される。民家の裏山の木を伐採し撤出することで、土砂災害は軽減できると考えている。

**答** 横山産業課長  
県単事業や国の事業を最大限に利用したい。森林整備加速化事業や林業再生基金など使い易いように要望したい。

**答** 笠松町長  
急傾斜地の土石、流木の災害については、住民から話がある。知事と市町村長と



裏山の崩壊対策は

の会で話をし、土木部長が現地を見に行くと言っていたが、そのままになっている。県の人に見てもらいたい。1月に国土交通省から来て深層崩壊についての研修会もある。具体的にどこが危ないか教えてください。

## 上勝・那賀・高知へのトンネルは

**問** 上勝町から高知へのトンネル構想はどうなっているか。

**答** 笠松町長  
上勝・木沢トンネル構想の推進について、徳島市、小松島市、勝浦町、那賀町長との連名で、県に要望した。しかし県は、公共事業の削減の中では難しいと言っている。今後、高知市や沿線の市町村とも

交流を深め、その気になっただけで進めたい。

**問** 旭から八重地への県道改良工事は。

**答** 長岡参事兼建設課長  
田野々橋上200mから菅蔵の川端建設の資材置場までの700mは、緊急地方道整備事業により15車線化・幅員5mの事業が進められている。24年度事業費1億5,500万円です。2ヶ所工事に着手している。又、上菅蔵から八重地についても、市宇下岡宅下において、15車線化工事が実施されている。



進む県道改良工事（市宇）

## 歯医者さんはこんな人！

昨年10月から上勝診療所で木曜日に治療をして下さっている高橋加奈子先生にお話をうかがいました。

● 上勝は遠いでしょう、なぜ来て下さることに通うのは大分慣れました。

● 予想以上に多くの方が来ているようです。お陰で予約はつまっている状態です。お年寄りや歯がちゃんと残っている人もいます。

● 得意の分野は？  
虫歯・歯周病・神経の治療が専門です。

● 先生自身の歯はどうですか？  
元々歯が強いこともありますが、虫歯はありません。食後のブラッシングに15分かけています。

● 15分も！  
ここの治療室で不便なことはありませんか？  
前からある機具を使っているの、機能的でなく時間のロスがあります。

● 改善が必要ですね。歯科医にも職業病はありますか？

予約の電話は  
上勝診療所へ  
☎0885-44-5010



今後も上勝の歯をよろしくお願いします。  
(渡部)



今回傍聴に行ったのが3回目になる。最近行きたくても時間が無く行けなかつたが、少し時間の余裕が出来、傍聴することが出来るようになった。傍聴に行き感じたことは、傍聴とは緊張すると思ったが、席につきしばらく辺りを見る余裕が出来、見ていると議員また、理事者の中には、リラックスしている人も見受けられ、自分も緊張が取れ傍聴することが出来た。

質問の順番はどのようにして決めているのか、毎回同じような順番のように思われる。時間の都合により途中で退席する場合は、毎回同じ人の質問しか聞けない事もあり、少し残念な思いをして帰ったこともある。順番は、提出順と聞いたが、抽選で順番を決めれば全員の質問が聞けて良いのではないかと。

それと議会の開催日等の日程が解りづらい事、広報または防災無線で周知して頂ければ、日程等調整も出来やすく出席者も増えるのではないかと。

質問者は、出来るだけ持ち時間を有効に使い、再質問して頂き、町政の幅広い考えを聞かせて頂きたい。

今後も時間の許す限り傍聴に行き、町政に関心を持ち続けたい。(日下一茂)



# まちのようす



年末出荷（JA上勝支所）



トボス管理作業（生実）



湯っ足り神田茶屋 オープン（12月） 土・日・祝日営業



県道改良菅蔵地区（旭）



平間地区桜植付作業（正木）



ペレットストーブテスト中（役場内）

い。  
美しい里山、集落を生活しやすい環境にし、子供や孫達に引継ぎたい。

（片山）

## 編集後記

昨年、映画「人生いろいろ」のようにながれ、先人達が作り残してくれた、美しい里山、集落を生活しやすい環境にし、子供や孫達に引継ぎたい。

近年政治の指導者がめまぐるしく変わり安定した政治が出来ていない。これからは、国民目線で安定した政治を望む。

本町は、映画「人生いろいろ」のようにながれ、先人達が作り残してくれた、美しい里山、集落を生活しやすい環境にし、子供や孫達に引継ぎたい。

い。  
美しい里山、集落を生活しやすい環境にし、子供や孫達に引継ぎたい。

い。  
美しい里山、集落を生活しやすい環境にし、子供や孫達に引継ぎたい。



庵の谷カフェ（福原）